と新民族によって埋め新民主義に 歌第週間は、北玄一帯を五色の旋 場により大々的に達行された馳駆 大賞普遍表に併行して新民食の提

北京十九日前盟】十八日の王克 | 府の力强に發賞を思しした、大和 | トレイションに移った、かつてな 軍員競技に併行して新民會の提「韓三元張総総副会長、総裁、青年「部等非人道的行務等に対する更認行政院長い満民政府に対する重し競貨技に來る市民に基生を併せて「きこの大民衆逃顧に常平い流声決

府々として連掛してかり、外代 題研究合席上支船奥地に工芸化か十七日ベルリンに開かれた支那問

合を受けた反日分子の一味と見ら 拗に親日要人を付け狙ふ関府の指 | 拠人は逸早く透定したが、最近執

との諸部終行す九日未明には一窓。版々たる鏡碗壁は毎山に餅し織蔵。展開二ている岡山、説曰、赭方、宮殿、江島た。もつかせ丸波纜を取行しつ、あり二しく、頭沢はゆ

しく、戦況は我方に極めて有利に

重慶及び漢口の

れる、何は任氏は大道市政府成立

北京で市民大會開催

帯に漲る

年間支那軍事原門生活を了へてドウが、常地産来館によれば急近七 命の輸送に職起の努力を抗して.3

の下にヘノイ龍州を經由。心武一地局長在保安氏は、脳州路安那

理店で収餐中突如径次に狙撃さ

同分式中の支那人二名は負債した 任氏及合食中の婦人一名は解死

つめに帰ったロレンフ少佐。 長月

歌の大唱合を行った後遊蕩のスローと中國再建への新しい熱点を如真 市内になだれ田し大々的デモンス。を一段と力強いものとした。

種情報を総合すれば佛殿改造が同 つくあると述べてをり、こ。他自

人である

初代局長として活躍しつよるつ 市政府に土地局が開かれるに及び

多量の武器がこの経路より転入さ

毒づく

都重要するた不安と動態に包まれ一發した、これにより重慶の英人は

は数二官名にしてそのうち英人し である。たに目下重慶に在る外人

よく、於孫に迎すると共に臨時首 | 運告せよ』との学命令的で通知を | である、たに目下重度に並る外【上海十九日別盟】 漢目の勝領い | て乗車希望者はそれまでに氏名を | 近き粉楽にあることを認めたも

英人に避難通告

國府外交部

任土地局長

言明に 宇垣外相の る宣傳は蘇々の成果を取めて十

「戦級城戦によって香作の推議由の一てのる國民政府」、ノミー「上海十七日同盟」我が連載的写「武器騒音監論隊の証券」

多量の武器輸入

九日正午發表—— 上海十九日同盟】軽除非近部七

安慶〇十哩の

幾子江道職即隊は逐大者水する

増水した黄河を渡河の我部隊 ―航空便

江面制壓

京城の御多忙な御日程を御終了 けさ威興へ向はせらる

如然にく面過し遊はされて、十九日午前八時十四分松平寛奈期帝 西郊川坂教祖太院寺命郷朝、如連日釈察するだに異れ多い京城に於かさられる御多郷だ御日鑑を第音師郷司令館、楊伶侑・京郷近郷・愛崎郷人令朝鮮朱尚 原保部 日本赤十字前病 #師 | 日、直衣の勇士碑歌問を海初をとして昌橋宮命訪問、朝鮮東司令部、「韓立遠の宮娥―― 夏久通宮起蓼子也真王媛子には、まん丁六日神入城以 東久邇宮妃殿下 (けざ京城驛にて謹寫)

中写平宮民多数の泰会組に御機験御龍高端神邊利軍で成興へ向はせられた。 県中春天人、川邦中務天人、大利政称贈昭及高天人、甘華飛行五部、佐伯京原府 県、河二十分京美縣御沼、貴須第四部乗り、南稜育天人、小磯電司舎宮天人、端 川美、河二十分京美縣御沼、貴須第四部乗り、南稜育天人、小磯電司舎宮天人、端 川美、河二十分京美縣御沼、貴須第四部乗り、南稜育天人、小磯電司舎宮天人、端

左の如く語った。 を延觸してをると非難してをる と非難してをると非難してをる が、かくる非数な会と相似のな 助を攻撃してゐるが、フランス 更に外 相はフランスの 舞友復 と雖もよく知つてをるであらう R)(【巻が如何に日英、日来廟とで日本が如何に日英、日来廟の野支援助はもとより背然のこ



最近の客觀的狀勢は

國民政府に不利

日義表した和平職者負責目時給も となりつくあり、両も確外有が自 内にかりか、上押験によってその はり、形皮膚の皮を育成した和平職者負責目に挙引 し直流なに繋がる がら 物系物工 (現代・ おって) 成立 (おより) によって (現代) であって つまるが、体かに疾症の支がした。 (および) は、下 (おって) のである、 でかって) は、 でものである、 でかって) と見た日本の既放的が無対称(数) のである、 でかって) 国民政府内を育成した和平職者負責目に対し、 取の責めを労働に同いより方に、 しょだ日本の既放的が無対称(数) のである、 でかってに至ったので、 国民政府内を済成した和平職者負責目に持合 となりつくあり、 両も確外方が自 内はかりか、上押験によってその はり、 形皮膚の迷療は第1月返し 現立した和平職者負責目に持合 となりつくあり、 両も確外方が自 内にかりか、上押験によってその はり、 形皮膚の皮膚は第1月返し |北京十八日同盟||臨時政府が十八 | 長期抗戦に封する信念が漸く稀潔 | る長期抗戦が育にその効果を示さ | 纒るに従ってその強靱性は益々加 | 告したる後

つとけて来たが、最近各種強制に「に過ぎない、様に服分石の主張す」た、これりの名類的機物は時日をに燃車を願着させて概想の抗戦を「皮脈を使れその歴史を明白にせれ」気にあることが視束されるに至っ

急霰の如き猛撃に

愈よ没落の見透しがつく

とて中島氏推薦の難を述べ、決議 期待して居る. とならうが私は今なは中島氏や今後總裁は緊痛一致推薦するが

石狂せりといふべし

では反將連動、腹背皆融とはこ在外華僑から反蔣通電、内部

局の赤臓の反映 未だ別かれざるに既に溺邪の これといふのも非親以來の半

面に掲載を組織の

| 競技引張さ前面の敵攻戦中の十時 | 撃と和呼服|| て封巣の敵に対し息|| 急敵の知き疑攻に旋戦の戦振観だ|| 日半米六時より命代ホテルに開か|| 「南京十九日同盟] 十七日禄山古| に樹水の椒に瀬井し藤村部隊の総| を展開して居る、非総粮台による| よん改友守中島族の奇台は、十八| 潜山の前面に激戦展開中 國純 て見ざるところ ×

板子磯を占領

総力を織(根子に有罪裁制質市十里)の磁削上陸を放行、磁の抵抗を排除。こ、同三の半に目窓、一米臨床に破みの協力のもとに磁の本様を確くべく十八日午前三時陸軍用行隊に押目部隊次江上戦策と の我職船に対し流算より追撃破機銃を配射し見ゆる妨害をなしつくかり、之を能転的に継続すべく物

積極的に増額か

員計争に基さ年鑑賞材光足を目標。様的に考慮したすこととならり【宋京電話】所工名でに動き総飾】請助教研の総質滑動に関しても に輸出の振興に栗田し民間関係に 池田藏商相が考慮

はかることに内定したが右輪薬師 をして極度に総微器化された場内 第日入側人リンク部を採用し業者 對チェッコ 報復手段强調

田産業にも採用資施されるはずで 行することになってゐる、かくて 体の輸出新方式は順次他の重要を 近に原料配給の直接的機限を置 手段に剥へざるを得ぬ冒強調し左 ルグの地方ナチス紫大倉に臨み流 フリック内相にす八日ケーニス。 越境事件につきあくまで滅底を示 跳を行ったが、特にチェッコ軍の

のは間違ひであるドイツは決ドイツ國民の認動性を甘く見

日曜氣配

剱に勢励してみるが、本年度建算

開催その他の方法により教際を買 にすは勿論、その失業に置しては

御かに百二子族四を計上してふる

過ぎず、しかも既に現在まで

理能への極端に對して相當與關を

的に認識するために商工質局で

とするも、その優性の程度を可及

で戦争遂行のために又巳むを得ず、大なる曖昧を生ずることは必然的 単語工業を除く全産業部面に担合

能り模様

教配を排つてゐるから柳菜並失業

る機性産業教育には相信直際

口に伴ふ産業精制の強行により 間に達してるる現状であり、 **職業補助を申詢せる分は一千数百**

るのではないかと見られるに至っ 持抗に益々篇の関根として確

過ぎ骸脅したが、右島田氏

天地玄黄

何をすき好んで平地に波瀾 浦蘇國境で赤軍不法の射撃

服要國朝鮮大原野谷

【南京十八日同盟】無消安度問為子江浩洋區域の間域に乗じて電動する隣にゲリラ歌をもつて航行中

その規模と結構の優越未らに 、島山溪を刺戟した機様で雨 ても比類なき殺虫剤です。 永持、汚損せぬ等の特長だけ 要來してもアースの噴霧には 不潔極まる蠅や小糖な害虫が 人畜無害、引火安全、效力の 譯なく死滅します。しかも、 香氣が良く 室内が明朗 座敷を清潔し 以"人本師 典型 木村製門所。 を退治て 地築店及び百貨店にあり 晴らしく 及び衞生大掃除に理想的! 油虫、家ダニ等害虫の驅除 炮、蚊、南京虫、ノミ、虱 か維持虫害 9 LELLY Y 佛英伊目 窟巣の虫 許特賣專 削虫殺力强

に記述さしめた

中島派を招待

と言う。 くっこのえ方は「清つ」 「一つき水暖市内在由英人にしているか外人側も壁に置け激弾が外和か十七日外人配着との今点が「日真ロより原火へ野難列車を仕立」る恐れありとしての機関と隔され [ニューヨークナ八日同盟] 字紀 より 産児動告として『六月二十四 | 承慶も日本空軍の撮影下に購され こつき小陸市内在由炎人にこって ふるか外人側も既に廃り放棄が 【東京電話】堀切妻兵溜兵指待に

て昨て八日在漢ロイギリス機能事 殺されてゐる。右は漢ロ路器せば、その文宗:をふ

秘さ起さんとはする

見西海山の部下で担仁縣建一各工場を轉々してゐたものである 部落單位に組織 官公署團體は別個に編成

【春川】江原道の | 蘇級割により左の類単で各邑面に でも貯蓄勵行 判断でたが陰謀領は一戸第十二回

川邑二一人、二六七圓八八銭

ろ離なく坂押へた、彼らは昔 |本年一月以来間組の苦力に履はれ 4、と同我をはかったが東志の際として掲りて入りで、「東朝の「東京」というでは、東朝の「東京」というでは、東朝の「東京」とは不み持ち 三名の若人

東京オリムピツクを機會に

鐵道總局が計畫中

国映作特别大师松一 李原二村/夏子弘崎/1 海子通野桑謙 原上

用ぬい本格的訓練に苦手

コースを備む一點安牛で結ば

(標照(TE)といふ何れも購入ですも 所で暴れてゐたが親分西海山の死 人の頃から西海山の部下に入り各

原因は亞砒酸の混

「てへ捉を情純の妻き若、端住高最る腊」に夏初きばて

阿野副、府職石川の各職列員及び | 及び硫銀コートで発行し、

1.00 1.00 1.00 1.

竜山 〇三五番

前天のため中止、本社で | 關係上、中央譲選に来る二十一、

果、全鮮代表供丽大会が來る二十

カス七卯二二段(五千町) ▲西二〇、七四五卯四二段(三千町) ▲西一〇、七四五卯四二段(三千町) 本東内八、六五八四四七段(一千両) ▲東北一〇、三七七、一八五卯四 (10年) 北山二一、四八一

るま盗子の虎

十四を、阿水原色内

新義州署員がご用 ふの中

ために延期

せ一日から三日間にあたり

鮮銀・殖銀の兩コートで開催

嘗つての西海山の部下二名を

鴨江水電工事場に

60ノ都合モ御座イマスカラ多數人用ノ方は出期日昭和十三年六月二十五日以後手 卸商加

和十一年七月一日現在調質推圖

花柳病專門

###Mangoowの世紀世紀本の日本の「国際を記す」小林文七朝鮮地園部(型跡進星)

東南十二年七月一日ヨリ第六十六 東京教学を上海教育・2月28様式名 教育教学を上海教 明和十三年六月二十日 株式令山、海、城、旗、行

學可特許并與領外的特別

が疾が立る又

新龍山三角地(八院隨意

是女 ミエテ

ミセスダブリユーディライトカエッチ チーベンネット カーベンネット カーベンネット カーベンネットカティー オーベンネット

国際作業というでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、」というでは、「一直のでは、「一直のでは、」というでは、「一直のでは、「一直のでは、」というでは、「一直のでは、」というでは、「一直のでは、「一直のでは、」というでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、」というでは、「一直のでは、「一直のでは、」」というでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、「一直のでは、」」というでは、「一直のでは、「一面の

県 雷 走 社

電光二三二五番

界目紫內

神金 支(特)。本で前金)

「一般」は、一郎 「他」には、他」には、「他」には、「他」には、「他」には、「他」には、「他」には、「他」には、「他」には、「他」には、「他」には

内鮮人を明はず本人來談 情見智数名入用

線 whmgm 影 る語ン

一般スページ 常報

エキストラ製圖用 硬度整然8H-6B

1打¥2.20

ATRA)

大門打建在電光(3)三三四〇智

金

また五島氏の出馬 は波瀾萬

正副會頭の椅子をめぐり 釜山に物凄い

貧困ゆゑに

嬰兒を殺す

に繋いた家人は網路署へ捜査収収から二人一緒に行方不明これ

管に且勝支三国の首都たら

後八時逝去、至年六十七、夫人

|勢力分野の色彩に重大な役割を 面に認識されるに至り、所井振劇

|捐穀冶戦工程文日の長男龍成の妻||別になっても寄らず心配した世親||「有義州」 平北朝州郷九曹面新安|| 年後四時ごろ家を出たまゝ十九日

平壌の强盗か

鬼の母親取調べ中

眞劍勝員の知き鍔鏡り合 | 川定氏の指数で並々窓風戰場にう | 豫期されるに至った、右について 選品の情勢は極度に混乱を呈

花散る鍔競い

殘るは特別議員六名の任命

精神病者家出

興味惹~知事の手腕

副会頭、西條利八氏の二雄脈立と「たが、骨騰負の分野を左右す

出馬によって立石現空頃、

れてるた即倉頭五鳥諏助氏が由「上正間倉頭職」波瀾湖東に麹化を一世となった

HB(8000

要なのは

をのんてから

京城•岡崎町6

悪まれぬ北鮮海岸の初夏

蒸蒸至極

村艦隊を悩ませたのもこれです

緒に得えるといふから所給 盤漁業が配料に とこかへ行ってしまひ、

のガスはいやでも吸

全鮮中等學校

の別事に盛大に暴行されたの別事に盛大に暴行された **載寧弓友會競射會**

京商に凱歌

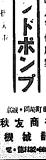
京城驛前 セブランス病院 6

南北東の風が開か降了馬市後にはまた

北の関
があると南がいると南があると南があると

T=揭水用 火粤淀川製作所製 大阪•東京 株式會社塩野義商店

秋发商行 機械部 電·龍1132-668



ショナル・

t

四叶・六叶ベル・サ

『ウト、眺ってるろ

丸先の要配に是非価服用下さい。 対地の要配に是非価服用下さい。

数官めがねかし皆つた、俺じ

表面さへ倒巧なら配替に重く退

症の正し

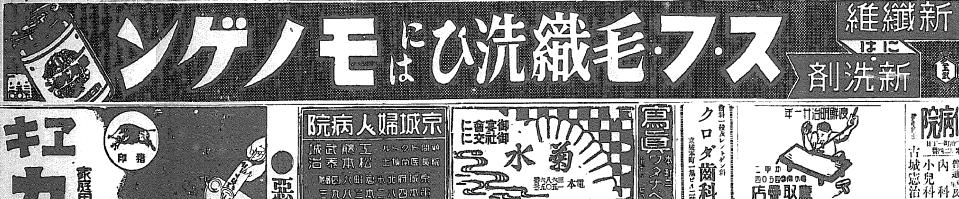
文つてゐましたが、 中天に照り渡る月をおつと

殿頭の懶嘎

今村恒 美 醬 伯



け無駄なく吸收されます。由来ヨードは観覧作用と云つて硬化した 物質薬の主魔はとても人臓への観和性に富んだ御草ヨードで配んだ 柔らかくする 殊に血質を柔らげるはたらきが疑いので有名ですが、これ します。即節が就化して耐壓が震速膨より造みに発見た都をしてあるのを「敵。勢に離れず」と地震が震ないない。 動脈硬化に







小兒科

これ 大丁でいてもおけ の御用意さ



はれる南欧産バラ、スミレ、

は芳香の

御リー香名の等と素香

八種の藝術的智

所有

てこそ始めて完 者で

しくなつたなら だまつ 個がスモカで美

オリチナル オリデナル

IJ

趣味の薫り

舗数安 弉 小天宫的 筒

堂

オリチナル 調合してあなたの趣味にですがオリヂナル香水と バイ 常識です オレット

帯ある方にせられ又は IJ ı

香水調合に趣味



49大時間 第山為右衛門 第山為右衛門 第山為右衛門 馸 生皇 座品 | The part of th

题 **座金貨** 游群 题 图

III-- III--1,15 5,55 2,30 7,10 2,40 7,20 11,30 4,00 8,35 1,40 4,10 8,45 中国にユ(2)資主ルレビ・5 作職以(3)資主トーワー ・場片活躍日別特・資主 元月ギケカワ国際

隆猫五十三次 沙龙学、大台田夫 自館 花 泡 的 第日第日第日第日第日第日第日 同一980年8月 大日第日第日 第

22 编剧场京高

のない花は愛されません その色は美しくとも薫 い姿に 全 り な が fU

大阪产生出版

柳石は、しばらくの間、「樹立ち

朝の部 第一放送

九・二〇(城)気象領部 農林大臣・伯爵 有馬

有馬 観事

七・IO(城)ラデオ常畿(七) 七・IO(城)ラデオ常畿(七)

| ○・○○ (東) 宗嗣メモ

人を狂気によで陥り立てずには 答立てい、あふり立て、やがて

とこからともたく聞えて来るの の心をとろかずやらた音樂の音

☆・二五 ニュース

つたものが普通にか、今この座

の國で使は私を否は、淡い、総

最初のうちは、恐怖と、驚きと ークな景像気が常に好評を傾して一 より放送することになったが、原 あた。今回は中部小説「川」をド 作の特殊を会話に生かして作品の

って本族に闘って来ました『天晴 を分加り、負傷した部派長を背員

れ軍人の鑑だ。といふので司令官

みに類をおしあてて泣き出した

廿一日(火) 惠

を断倒した上、縦迫戦能、機構総一院と立語をしてゐた。 菜の花を摘を借りて艦を敷々に打破り共十人一下の姿域でお進さんは若い美しい

ばり解らたかつたが、やがてはつ とが入り配れて、何か何やらさつ の作である。
動に特に電流した伊藤昇氏の苦心

に出ると正ちやんは飛びあがつて

日の中の谷水が 岩はしる 能つ脚

り更に大小競多の川が迎まって たり山を出て野に至って小川と

長は珍らしいですね。一番共の部隊

その心持が思ひやられる。髪殿の

二盛兵の正ちやんは

大何となって海に述ぐ。 数十里郷夜をわかた十水に流れて **削か住み、夫々いろんた生活か** はまことに千差萬別であらる。 とれもみな人間の字がたであ

> 秋、冬の各節の變り目とからより 時、例へは一年の間でに存っ

> > ラチオ常識(後七三〇)

医大阪商船贩出机

避 優秀連絡船

耳の病氣は氣候に變化に能

(後三時)

須江全二郎

しみじみとこれらの昔に耳をする

はむしろ冬に多く、茶で秋、椒た

アンテナ

か Ġ

Ľ.

ーカー迄 篠原昌三

|等兵の部隊長 安倍季雄 **温和な季節でも 銀候不順 に場合に**

それですから耳の衛生と申しま

が放送されて情様の御宅に届くす

してお父さんが立派た手柄とたて やんはがつかりしました。何とか ために外職 道を傷つ けてオラキ

粉委は、真食見るよりも鮮やかに「れて正ちやんのお父さん」或る日。中耳に送りこんで中耳炎を起うこ 柳石はよろめき伏したが、蔵・堂一やらに静様に新って居ました正ち 一十倍の酸兵に関すれて東方か全家 て日本一の17個共になってくれる

燃え立つ 残つて消えないのこる

郷に色彩で、厚頭無限の木果とこの中身の遺像が、真に迫るほど強 たやうに、うめいて、眼を嵌って で描き出してあるではたいか。 强い力で頭のどこやらを打たれ| 色彩で、厚類無軽の赤裸々さ



に、といってお母さんに美良れま した。町では毎日の様に概じつこ ちやんのお父さんは、然れです ことが大切でありまうりますが、全身の健康を指述しる 耳の掃除の仕方が悪いと、其の

せんでした。一大将にならなくても ちやんはそれが残骸でたまりま しても、耳だけの迷惑と大事であ

さんが一等兵たからといっていっ、十に居りますとミ、アカルカルくが住じまります。正ちや人はお父」る事もあります。耳を送く締締せ も一等兵にされて了ひます。正ち せめて少静になって位けばい、の | (耳痛)をつくつたり、又そこがメ

書れ、東には若草のやらな柔らか | seeの面には、戦れ億ぴ合・男女

る療波資空管と整を購入する者職(3)電波から音繁電氣を分析)

氣を供給する電源からたつて居り (5) 武空管を願かすれ必要に配

とる事が大切です観景にころとり それから暴力をとる時に確かに

正、行道曲「聯介體隊」三、披萃曲『寄宿会』 ・行道曲[正々吹々たる河(東) 時報 (福) 吹楽楽 畫の 六・〇〇 (東) 新語 《二等兵の ・ 二五 (家) 第四 大班 信行 ・ 二五 (家) 第四 大班 信行 ・ 二五 (家) 第四 大班 信行 ・ 二五 (家) 第四 大班 信行

夜

Ø)

部

第一世紀 安東大和福

問(タクチョリムー鶏肉の佃煮 料理献立(プレーズド・キャベ - 1五 (報) 家庭の時間 語・签由) 生活に緊張味を持ち 語・签由) 生活に緊張味を持ち 三・四〇 (城) 家庭騰座 一市 ・IO(城)ラチ

人巨

帝麻城

占

歌をすゝめる流物とそのつけ方 II・ローの・コ〇(東)婦人の時間 食 生 II・ローの(選別祭の黄味和へ・洛津) コ・四

『先生、先生は拙者を殺されるつ 東傷を負ふた野獣のやうに柳石|樂の音わが一層高く響いて来たの|

「壁筒に笑ふ風楽の壁が開えてき」でじりくした後退りしはじめた。すると、どこやらで、からくし」上つて、眼を蹴り、唇をふるはし と呼ぶと、稀を立てたやうに立

すべき事を申上げ角型に扱い関係 以上の様に耳の保健上日常注意 水池の際の遊戲を申上げます

【後八・四五] 大日方傳介 小坊主,竹下窝四郎

ある、ひつをりとした夜の空気を 八・四五(東)朔韻ヶ網走までヶ伊葵 東京放送脊絃樂團 ・地方へのニ

毋

乳 ft. 用

優 贾

煉

本劑は酵母菌及特殊非病原菌

にして結核諸症に奏効顯著の より抽出せる活性酵素注射劑

、三井、英僧各官公を増退せしむ

A M B B C T B 品 樂 田 県 音

en nootusto

供替により保護を問題がらしむ 担からしむ 担からしむ 日光湖せしむ

强:

쌑

高杉商店回漕部 (田衛保衛用電話) 10.110番

肥むの

社會式株菓製為明

四尼姆斯福迪岛

午後1·一五 家

5人つた柳石を一人殘して、戸は

なく背後に閉った。 の概年の間、三日にあげず

一層の驚きと、一層の恐怖を感 何といふ不思議だくりからだ。

柳石は今はもうむき田した

4だ長崎にゆる頃、田島の和園

前から左へ、左から後ふへと、ゆ なった壁を見難した。 右から前へ

井伏錦二氏の作品はこれまで敷回

にならうとした時、節が長の軍刀 AK文藝部演出班

はその理由がほのかに思ひ言る。とさびしく思つた。そして今の私に

どんと背後から突かれてよろめ

【井伏麟二原作・田中千末夫脚色・伊藤昇作曲】 ラヂオドラマ〃川〃

伊 藤 昇東京放送管絃樂團

中村伸郎外

内つて、 後 . 背かさえさえと響う

だ道さんが機を繰つてゐるのだ。

の宿のすぐ裏に住んでゐて時々

海月なす(七)

富永謙太郎海音寺潮五郎。

作

物識りになる 講談社の繪本』

0:10

金融蛋素



肌だ、たにも知らない個のおかみ

さんじてえる戦だすやろしと笑つた

めた。かなしいためいきのやうな













公正で頭の疲れた臭様へ

包

80.01

九州行

作日 第二副選先 所路出帆 和 本計九日 九 本計九日 九 本計九日 九 本計九日 和 本 九 日 一 1 日 日 1 日 日 1 日 日 1 日 日 1 日 日 1 日 日 1 日 日 1 日

めする

作粮 每日 遊頭運丸 資報 具面 也 要 丸 資報 具面 也 時 丸 質量 具面 也 時 丸 一个川支店回游部

禁言清晰七月一日元山四日 然 L 宅月六日清津七日元山十日 平 丸

る國民の配悟 高國民の配悟 、寮 他三班

でつくりつけの壁のやうに小ゆ

七・二〇(東)朝の音樂(レコー

押したが、頑丈なその戸は、

・○一(名)朝の後後 本村に於ける暦民精神建動員選 本村に於ける暦民精神建動員選 が規動員選別に関して

味榮養共に満點 倍 にう す

め

健康! j.

なら荣養はそ 朝にダに親し

む一杯から の生命です キスの魅力

美味さが レッ

家の

健康

生 とみずく れるのです

式 株 事 商 藤 近 • 元 章 國

度 安 丸 端珠元日 海绵三日 度 安 丸 端珠元月 河日流山三日 度 安 丸 端珠元月 河日流山三日 金剛山東 維熱不管 凝郁层質 成 蛇 丸 瀬南田宮日 仁川宮日 栗 四 丸

大 只 今 ・

が當る特賣中レッテル二枚で